

本時のねらい

ごみ処理場の見学や調べたことをまとめた「デジタルごみレポート」を、情報活用能力のチェックシートで相互評価・自己評価することができる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・見学や調べ学習を通して学んだことを、Apple Pages を活用してデジタルレポートにまとめておく。
- ・まとめたデジタルレポートを Microsoft Teams を活用して相互に閲覧・評価する。
- ・SKYMENU Cloud 発表ノートを活用して自己評価をする。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Apple Pages
- ・Microsoft Teams
- ・SKYMENU Cloud
- ・大型モニタ

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○めあてを確認する。 「みんなのデジタルごみレポートのいいところを探そう。」 「自分のデジタルごみレポートをチェックしよう。」 【写真1】	○SKYMENU Cloud 発表ノートで「じょうほうかつようのうかチェックシート」を児童に配付し、学習の見通しがもてるようにする。
展開 (30分)	○単元で作成した自分の「ごみレポート」（ごみの焼却処理場やごみのリサイクル等についてまとめたレポート）のスクリーンショットを、Teams のチャンネルに投稿する。 ○「じょうほうかつようのうかチェックシート」を参考に友だちのレポートのいいところを探し、Teams に返信（コメント）する。 ○自分のレポートに対する投稿を見て、友だちがみつけた自分のレポートのいいところを確認する。 【写真2】	○自分が見てほしいスライドを1枚から3枚程度選んでスクリーンショットを撮るように伝える。 ○画像の投稿に対して返信（コメント）をするように伝える。 ○「じょうほうかつようのうかチェックシート」を意識したコメントを中心に全体で共有しながら、相互評価させる。
まとめ (10分)	○自分のレポートを見返し、SKYMENU Cloud 発表ノート「じょうほうかつようのうかチェックシート」を完成する。 【写真3】	○「じょうほうかつようのうかチェックシート」に記された基準をもとに、自らの達成状況に合わせて、自己評価させる。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】授業のめあてを大型テレビに映し確認する。



【写真2】Teams に投稿されたレポートに他の児童がコメントする。



【写真3】SKYMENU Cloud 発表ノート「じょうほうかつようのうかチェックシート」を使って、自己評価する。

児童生徒の反応や変容

- ・Apple Pages、Teams、SKYMENU Cloud、「ファイル」、「写真」など様々なアプリケーションを、目的に応じて児童が使いこなすことができた。
- ・端末を使わない相互評価場面では、特定の児童の発言や特定の児童に対する評価に偏っていたが、Teams を活用することで、全員がコメントを記入し、教師が全員にコメントをフィードバックすることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・普段から様々な教科や活動の中で Apple Pages、Teams、SKYMENU Cloud を使っていたため、1時間の授業の中で複数のアプリケーションをスムーズに使うことができた。Apple Pages はレイアウトのしやすさ、Teams はコメントの共有の速さ、SKYMENU Cloud 発表ノートは操作のしやすさ等、それぞれのアプリケーションの特徴を活かして授業を構成することを意識した。